

堺市議会議員

小堀セイジ

こほり

大阪公立大学 都市経営研究科附属都市経営研究センター 研究員



市民に寄り添うまっとうな市政へ

～プロフィール～

- 堺市立高倉台小 ■ 堺市立三原台中 ■ 大阪市立扇町高校 ■ オーストラリア国立ディーキン大学
- 大阪市立大学大学院（修士） ■ 大阪公立大学（博士後期課程在学中）

● “異次元”の少子化対策が叫ばれる中、堺市の少子化対策は「みみっちい」

堺市は公立子ども園のおむつ処分費用として約400万円を計上しました。しかし、市内の子ども園の多くは民間園であり、その処分費用は、園もしくは保護者の負担となっています。仮に、市が民間園のおむつ処分費用を負担した場合、約2,700万円かかるとの事でした。社会全体で子どもの育ちを応援をしようとする動きが出ている中、子ども園の設置主体で「格差」をつけた対応を手厳しく批判し、見直しを促しました。

● 堺市教育委員会は、「3校目の支援学校整備」を視野に入れる

今年度、文教委員会で1年に渡り、支援学校の保護者のみなさんとご一緒に協議を重ね、保護者有志の会のみなさんには市議会への意見陳述などを繰り返し行って頂くなどの取り組みを重ねつつ、議論を積み上げてきました。2月20日の本会議で、教育長はあらゆる（支援教育を含め）義務教育は、堺で実施すると明言しました。また、学びの場の整備についても、上神谷・百舌鳥両支援学校以外での施設での対応（即ち3校目の整備）をしていくと言質を取りました。この動きをさらに加速化するため、予算措置や、場所の選定など、最大限の取り組みを進めていきます。



● 市民に寄り添い、UR相手に物申す！

2月6日にトルコ・シリア国境付近で発生した大地震により、甚大な被害が発生しています。地震大国日本では、災害に強い、安全安心のまちづくりは喫緊の課題です。大規模災害時、UR光明池駅前住宅から新檜尾公園への避難路整備について、長年に渡り、新檜尾台校区福祉委員会の顧問として、地域のみなさまとご一緒に、関係機関と協議を重ねてきました。協議相手が国の関係機関（UR）であることから、判断を求めてもなかなか回答が返ってこないもどかしさを感じていましたが、森山衆議院議員を通じ、国土交通省、URと協議の結果、地元連合自治会やUR自治会のみなさまを交え、現場での立ち会いが実現し、避難路の整備や照明等の設置などが前進しました。また、責任ある立場の人間が現場に来たことから、居住者の声を届け、高齢者の歩行環境の改善も求めました。臆することなく、市民に寄り添い物申す議員であり続けます。



●「高倉台」から近隣センターの再生が動き出す

近隣センター再生第1号として、高倉台近隣センターでは土地区画整理組合の設立をめざし、法に基づいた手続きがスタートしました。商業機能(生鮮スーパー)をはじめ地域会館などを盛り込んだ計画となることが期待され、2025年度末までの事業完了を目指しています。また、近隣の子どもの園の送迎時には、道路が狭く、大変混雑していましたが、今回の再整備を機に、道路幅の拡幅を約束させました。地元高倉台から、近隣センターの再生を加速していきます。



NPO すまいるセンター
20周年記念式典で活動報告

●子どもの育ちと学びを応援するまちへ

ビッグバン横に整備される泉ヶ丘公園には、子どもたちが安心してボール遊びなどができる多目的広場の整備や、ちょっとバンの継続とその活動支援、ちょっとバン内に保存されている鉄道車両(泉北高速鉄道初号機)の保存と雨よけ用の屋根の整備などを強く迫っています。また、泉ヶ丘公園の整備の際に出てくる土については、残土として処分するのではなく、ビッグバンで子どもたちに捏ねてもらい、粘土として活用する様求めています。子どもたちの作品は、メイドイン堺の須恵器(古代と同じ工法で)として活かすよう、ハーベストの丘への登り窯の整備も求めています。

●大阪カジノにブレーキをかける春へ！



野村ともあき前堺市議と「カジノの是非は府民が決める住民投票」の実施を求め、署名を共に呼びかける



農環境の保全と、耕畜連携をめざし、酪農団地を視察

「カジノ」には1円も税金を使わないとの約束を反故にし、800億円近い土壌改良費が投じられる一方、カジノ業者への土地貸付料は引き下げ、業者言いなりの状況です。土地価格の鑑定を依頼した4業者のうち、3業者が同一評価額を提示するなど、ありえない事態を招いています。最大で65年(一方、契約解除はカジノ事業者の自由)に渡り、大阪府民をむしばみ続ける大阪カジノ/IRにストップをかけましょう！

堺市議会議員 **小堀セイジ**

編集発行 **小堀セイジ事務所**
〒590-0117 堺市南区高倉台2丁19-17
TEL 072-292-8619
FAX 072-292-8679
mail koboriseijioffice@gmail.com
https://kobori.cdp-osaka.jp/
Twitter @seijikobori

公式 HP



Twitter



「聞く・伝える」は議員の基本です。
ぜひ、みなさまのお声を
おきかせください。

